

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策 災害時の事業所周辺のハザードマップの確認が出来ていない。	災害等の緊急時の為に、ハザードマップに沿った避難場所や避難経路作成し、実際に避難訓練を実施して、お客様の状況や状態を把握し、慌てないような職員の行動がとれるようになる。	ハザードマップを確認し、現状に即した避難経路や避難場所の選定を行う。職員の会議等で検討、マニュアルを作成しつつ、実際に行動がとれるように働きかける。	6ヶ月
2	2	地域との交流	地域の学校と行事等に参加しあえる関係を築く。また、入居・在宅で支えるサービスを兼ねそろえていることから、介護相談等地域の身近な窓口となりえるよう交流を図っていく。	参加して頂きやすい行事等を立案し、随時参加を促していく。運営推進会議から展開し、民生員の声や自治会で協力できる事に模索し、孤独死の対策等協働が取れるようにしていく。	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。